



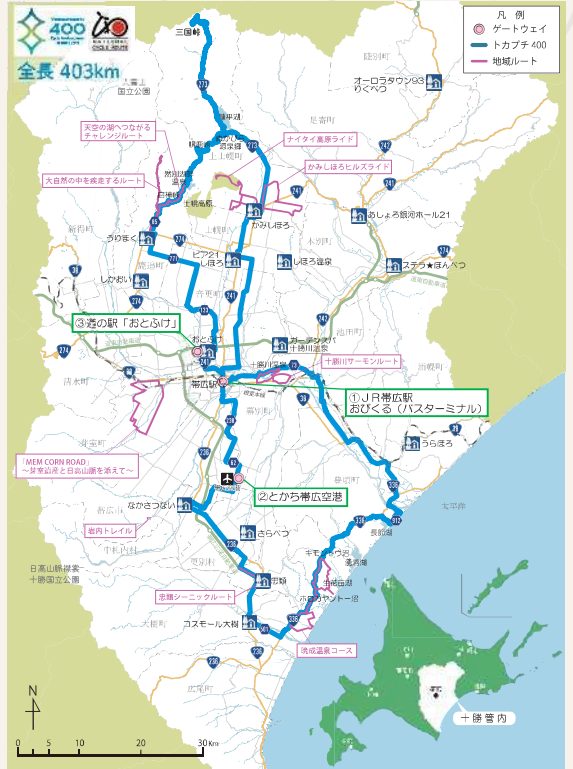
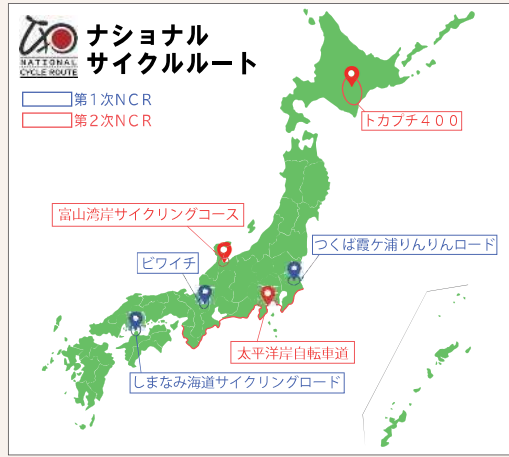
ナショナルサイクルルート 「トカプチ 400」の取り組み

北海道 TOKACHI サイクルツーリズムルート協議会 北海道開発局帯広開発建設部道路計画課 鈴木 芳朗 株式会社ドーコン交通部 小林 岳

トカプチ 400 とは

北海道帯広市を起点として上士幌町から大樹町までを8の字で結び、十勝管内12市町村を通過する全長403kmのナショナルサイクルルートです。雄大な十勝平野の中央部を十勝川が流れ、西側と北側には2,000m級の日高山脈と東大雪がそびえ、平野部のところどころに扇状地や丘陵地が広がるルートで、広大な十勝管内の魅力が詰め込まれています。

トカプチ 400 HPはこちら



トカプチ 400 の取り組み

トカプチ 400 セクション分けの実施

トカプチ400では、初中級者などのサイクリストの裾野を広げることを目的として、約400kmのルートをも8つのセクションに分けた案内を開始しました。また、トカプチ 400 パスポート(スタンプ帳)を発行し、リピーターとして複数回来訪して頂く効果も期待しています。



ルート内では8つのセクションの周遊を促すスタンプ事業も実施されています



走行環境の整備

サイクリストがセルフガイドで安心安全に走行できるよう走行環境の整備を進めています。



案内サイン(支柱の看板設置) 矢羽根型路面表示(トンネル内の側) 注意喚起看板(幅員の狭い路線)

受入環境の充実

道の駅などの公共施設や民間施設へ呼びかけを行い、サイクルステーション・サイクリストにやさしい宿を増やしています。



施設入口へのフラッグの貼付 サイクルラックの貸与

サポート体制の充実

道路パトロールカーや河川巡視車両へ工具・空気入れを搭載し、トラブルに遭遇したサイクリストをサポートできるよう備えています。



職員への講習会の開催も実施

PR 活動の実施

トカプチ 400HP やサイクルマップ、PR 動画などで広くトカプチ 400 の情報を発信しています。



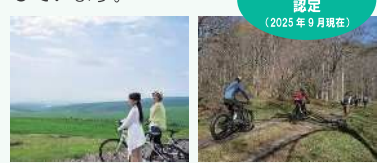
デジタルスタンプラリーによる周遊促進

トカプチ 400 は、今年度ナビタイムジャパンが運営するアプリ、自転車 NAVITIME (アプリダウンロード数 200 万 DL 以上) のデジタルスタンプラリーに追加されました。これによりルートの知名度向上・周遊促進を図ってまいります。



地域ルートの認定

トカプチ 400 周辺エリアの地域資源への立ち寄りや、地域全体の魅力を向上するため「地域ルート制度」を運用しています。



9つの地域ルートを認定(2025年9月現在)

冬季コンテンツの発信

十勝では積雪寒冷地の特徴を活かし「自転車×雪」を冬季の観光コンテンツの1つとして取り組みを進めています。



凍った湖(樺平湖)上でのサイクリングツアー 協議会メンバーでの冬季サイクリング体験